

# The Billy Elliot Times

VOL.3 @THE BILLY ELLIOT TIMES TOKYO, JAPAN. FEBRUARY 10, 2017 FREE

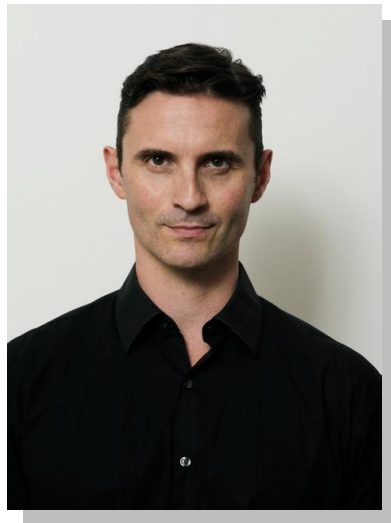
## 振付補トム・ホッジソン氏、日本版ビリーを語る

—はじめに、『ビリー・エリオット』という作品とトムさんとの関わりについて聞かせてください。

ロンドン初演の稽古が始まる前、ワークショップの段階からピーター・ダーリング氏の振付助手をしていました。その後オーストラリアに移住したため、開幕を見届けることはなかったのですが、ロンドンの次の公演地がたまたまシドニーになって。そのシドニー公演から、オーディションやリハーサルで振付を教える振付補を務めるようになり、ニューヨーク、韓国に続いて、この日本公演が僕にとって4つ目のプロダクションになります。

—日本でのオーディションはいかがでしたか？

とてもエキサイティングでしたよ！ 経験上、ビリーを選ぶためにはできるだけ多くの少年に会うべきことが分かっていたので、日本の製作サイドには、それこそ全国津々浦々を回って候補を集めておいてほしいとお願いしていました(笑)。



彼らがそれを叶えてくれたおかげで、僕たちは約 450 人ものダイアの原石に会うことができた。それは、男性ダンサーの育成に情熱を傾けている僕にとって、本当に刺激的な経験でした。選ばれた 4 人は、オーディション中にも大きな進歩を見せてくれましたし、これから本番までのトレーニングによって、世界のどのビリーと比べても遜色ない力を付けていってくれるはずです。

—そんなビリーたちの、これからの課題というとは…？

4 人それぞれにまだ苦手分野がありますが、才能のある少年たちですし、僕たちが長い時間をかけて作り上げてきたトレーニングプログラムに沿ってチャレンジし続ければ、必ず克服できると思っています。プログラムは過酷なものですから、どこかの時点では、「僕にはムリだ!」と頭を抱えなくなる日が必ずくるはず。そんなときに、「君ならできる、そのための方法を僕が教えてあげるから」と言ってあげられる存在でありたいですね。



—最後に、トムさんが思うこの作品の魅力を教えてください。

僕はもう何百万回と観ているから(笑)、純粋な観客目線にはなかなかないんですよ。いつも、「このシーンはもっと良くできるのではないかと自分に問いかけながら観てしまう。でもそんな僕でさえ、「なんて素晴らしいんだ…!」と大興奮する瞬間がときどき訪れるんです。それはきっと、誰もが自分自身を重ねることのできるストーリーもさることながら、それが舞台ならではの表現によって語られているからでしょうね。喜び、悲しみ、笑い、苛立ち、そして輝き…。それらが「目の前で起こる」ことが、この作品の最大の魅力ではないかと思っています。



## REPORT

# レッスン快調！ビリーズによる製作発表用パフォーマンス

2月18日に開催される本作の製作発表にて、ビリーたちが短いパフォーマンスを披露することになりました！クアトロキャストの4人が同じ舞台に立つのは、これが最初で最後の機会になるかもしれません。ある日のスタジオでは、トム氏の指導のもと、熱のこもったレッスンが行われていました。

4人が披露するのは、本作随一の名曲ともいえる《Electricity》。本来はもちろん、ビリー

ーがひとりで歌い踊るナンバーですが、トム氏が元の振付を残しながら、4人それぞれの持ち味が生きる形にアレンジしてくれました。指導から伝わってくるのは、「思いっきり動く」ことの大切さ。ただ形をなぞるのではなく、腕を振る動きなら空気を切るように、キックする動きなら本気で何かを蹴るように、胸をたたく動きなら自分を誇示するように踊ることが求められます。

それは《Electricity》が、「踊ると自由になる」、ビリーの内面を表現したナンバーだからにほかなりません。2時間のセッション中、一瞬たりともテンションを落とさなかったトム氏に導かれ、4人の動きはみるみるビリーらしくなっていました。製作発表ではきっと、記者たちの度肝を抜くパフォーマンスを繰り広げてくれるに違いありません。

## ビリーズ、「アカデミーナイトG」(TBS)に出演！



オーディションの様子も取材してくれた番組に、初のスタジオ出演を果たしたビリーズ。放送は2月14日(火)、深夜1時58分からですのでお見逃しなく！

プレビュー公演 2017年7月19日(水)～7月23日(日)  
TBS赤坂ACTシアター S席12,500円、A席8,500円  
東京公演 2017年7月25日(火)～10月1日(日)  
TBS赤坂ACTシアター S席13,500円、A席9,500円  
大阪公演 2017年10月15日(日)～11月4日(土)  
梅田芸術劇場 メインホール S席13,500円、A席9,500円、B席5,500円

## Column

### 深掘りキーワード③

#### 炭鉱ストライキ

ビリーの夢が老若男女の胸を打つのは、それが少年個人のかわいらしい夢ではなく、どん底の現実を生きる大人たちの思いを背負った切実な夢だからでしょう。その「現実」にあたるのが、1984年のイギリス各地で実際に起こっていた炭鉱ストライキ。国営炭鉱の民营化に反対する、ビリーの父や兄のような炭鉱労働者たちが起こしたもので、政府によって徹底的に弾圧されました。ストに参加すれば収入がなくなり、かといって反対すれば、「スト破り」として仲間から裏切者扱いされてしまう…。炭鉱の町はどこも、長引くストライキによって、まるで戦場のように荒んでいきました。ビリーたちの住むダラムも、そんな炭鉱の町のひとつだったのです。

キャストスケジュールに関しては、  
公式 HP [www.BillyJapan.com](http://www.BillyJapan.com) をご確認ください。

Billy Elliot the Musical worldwide is produced worldwide by Universal Stage Productions, Working Title Films and Old Vic Productions and is based on the Universal Pictures/Studio Canal film.

本紙面に掲載されている画像・その他の、無断転載・転用を固く禁じます